

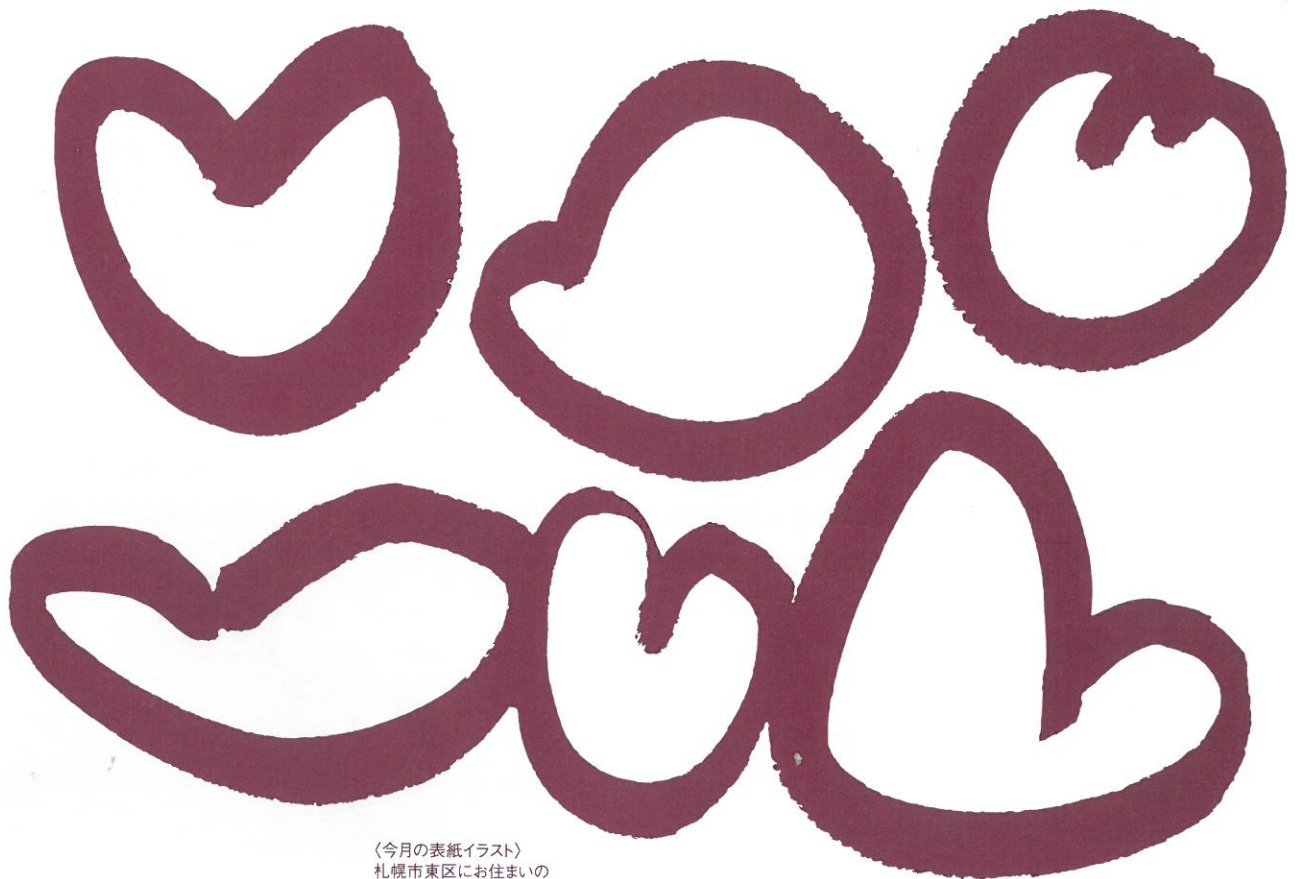
月刊

みんなのボランティア情報誌

ボラナビ

8月号 No.48
2002年7月25日発行

ご自由にお持ちください



〈今月の表紙イラスト〉
札幌市東区にお住まいの
今田瑞恵さん

特集

ボランティア体験記 ● 「飛んでけ!車いす」の会ボランティア

ボラナビの集い ● NPO・ボランティア団体の「お悩み」座談会

ボラナビ倶楽部収支決算報告

ボランティア体験記

第5回 「飛んでけ!車いす」の会ボランティア

去る6月15日名古屋市で、企業とNPOとが協働で取り組む社会貢献活動「第1回パートナーシップ大賞」の表彰が行われました。全国35組の応募の中から大賞に選ばれたのは、なんと札幌通運(株)と「飛んでけ!車いす」の会のペア。今回は、その「飛んでけ〜」でボランティアをしている金山寿之(19歳)さんの体験記です。(パートナーシップ大賞については10ページでも紹介しています。)

みなさん、はじめまして〜。「飛んでけ!車いす」の会の金山です。今月のボランティア体験記。ぼくの飛んでけでの活動の話をします。みなさんは飛んでけのことって知ってます?え?知らない?じゃあ、今日から覚えてくださいね。ボラナビさんの事務所の一つ下の階に事務所があるから、気軽に遊びに来てくださいね。

きっかけは修学旅行

ぼくが飛んでけで活動するようになったのは、高校2年生の時に学校の研修旅行でベトナムに車いすを運ぶというビッグプロジェクト(笑)をやったときに、最もお世話になったことから始まったんです。なんでそうなったかをお話ししましょう。

僕の高校では、普通の修学旅行とは少し違って高校2年生の時に研修旅行というものに行くんです。それは、海外数ヶ国のコースが設けられていて、そのそれぞれの国でどんなことを勉強するのか(テーマ)が決められていて、その中から自分で希望するコースを選んで行くというなかなかおもしろいシステムになってるんです。

そして、ベトナムコースは「国際ボランティア」がテーマ。実際に自分がどの国に行くかは1年生の春休み前頃に決まって、旅行は2年生の9月末に行くということになるんですが、この半年近い、コースの決定から旅行するまでの期間は事前準備・事前活動をするという形になってるんです。この期間にぼくたちはなにができるかをいろいろ話し合い、結果として、街頭募金をしたり、古着を集めたり、脱脂粉乳や離乳食製品を提供してもらったりと様々な活動をしました。

そんな活動のなかに車いすを持っていこうという計画があっ

たんです。そして、どうしたら車いすを集められるんだろうかとあれこれ奮闘しているときに、偶然にも「飛んでけ!車いす」の会の代表の方と知りあったんです。準備の期間中、江別にある車いすを保管している倉庫に行って、自分たちが持っていく車いすの整備などして活動に参加しました。そのとき、これまた偶然、飛んでけの取材に来ていたTV局の方に出会い、僕の学校のこうした研修旅行についても取り上げてもらったりしました。また、新聞にも取り上げてもらえて、いろいろな人から物資提供を受けることもできました。



施設に物資を届けたときの調印式の様子

そして、実際に旅行へ行ってから4つの施設に車いす、いろいろな人・企業・団体から提供された物資、街頭募金などで集めたお金を届けることができたんです。

どの施設の人たちもこういった援助に大変喜んでいて、子どもたちもぼくらの訪問を心から歓迎してくれました。あの子どもの笑顔がとっても印象的で今でも忘れられません。子どもたちの純粋でキラキラとした眼差しや、眩しいような満面の笑みを浮かべて僕たちと一緒に遊んでる姿を見ていると、たとえ身体に障がいがかかえていても、



孤児院の子どもたち。笑顔がとても印象的でした

両親がいなくても、子どもたちは幸せを感じて、力強く生きてるんだなって思います。この笑顔には僕たちが見失っていたものがありました。それは“生きていることの喜び”だったんじゃないかなって思います。彼らはそんなことは全く考えてないと思うけど、僕は熱くて力強い生命のオーラを感じました。そしてこの旅で、いかに僕たちが恵まれた環境で生まれ、育ち、そして何かを忘れてしまったんじゃないかと痛烈に考えさせられました。

日本からいまなら半日あれば行くことのできる国、ベトナムが僕たちにいろんなことを教えてくれた旅行でした。その後日本に帰ってからも、この旅行で経験したものをもっといろんな人に感じてほしいと思い、また、もっとこういった子どもたちのために役に立ちたいと思って、飛んでけに参加し、今もこうして活動しているわけです。

だれでも運べる車いす

ということで、ここからは飛んでけでの話。まず、飛んでけについて簡単に説明しておきますね。「飛んでけ!車いす」の会は、国内で使われなくなった車いすを集めて、国外、主に東南アジアの国々で車いすが買えないけど必要としている人たちに届けようという活動をしています。

車いすは、こういった国々に旅行に行く人たちに手荷物として運んでもらうんです。こうすれば、輸送費がかからずに運べます。そして、旅行者の人に現地でも必要としている人に渡してもらいます。だれに渡すか、どこで渡すのかなどは飛んでけがコーディネートするので、どなたでも安心して車いすを運べます。

で、僕のやってることで1つ、最近の活動のお話しをしますね。小学校や中学校でいま、総合教育が行われているのはみなさん知ってますよね?その授業のなかで、先日ボランティアについてお話しをしてきたんです。

行ったところは北広島にある大曲中学校で、1年生のクラス。最初に簡単な自己紹介と、飛んでけの説明をして、それからみんなに3つのテーマについて考えてもらいました。

テーマは「ベトナム」「車いす」「障がい者」。6つの班に分かれていたので、2班ずつにテーマを割り当て、テーマについて思うこと・想像すること・連想することを模造紙に書いて発表してもらいました。さすが中学生というべきか、いろんなことを書いてくれました。考えている時間に全部の班をまわって見たら、ベトナムから戦争を連想したり、枯れ葉剤をイメージする子がいたりで驚きです。僕が中学生だった時にそんなこと知っていたかという疑問ですから……。

休み時間のときなんかは、ベトナムに行ったときの写真を見せてあげるって言ったらたくさんの子が興味津々という感じで写真を見にきました。また、車いすを2台持っていったんですが、それに乗って遊んでる子なんかもいました。普段の生活では車いすに乗ることはほとんどないため、車いすで生活しなければならない人たちの苦労などはあまり分からないと思うので、こういう機会に少しでも理解し、進んでボランティアをやるようになってくれたらいいですね。

そして、休憩が終わった後には、僕のではないんですが、ベトナムに行って車いすを届けたビデオをみんなに見てもらって、終わってからは僕の高校のときの旅行の話をして授業を終えました。この中学生の中から僕らと一緒に飛んでけで活動してくれる子がでてこないかなってちょっと期待しています。

みなさんの力を待っています!

それでは最後にボラナビを読んでもみなさんにメッセージ。僕の体験記を読んで飛んでけに興味をもってくれたらぜひ一度、イベントや事務所に来てみてください。一緒に車いすを運んだり、いろんなイベントに参加したりしましょう。

そして、そういった活動からいろんなことを感じてください。僕たちは事務所やイベント会場でみんなが来てくれるのを楽しみに待ってます。もし、「飛んでけ!車いす」を見かけたら気軽に声をかけてください。では、またどこかで会いましょう。ばいばーい。

(金山寿之)



ベトナムにて会心の笑顔

「飛んでけ!車いす」の会

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2 札通ビル2F

TEL・FAX:011-242-8171

E-mail:tondeke@anet.ne.jp

URL:http://www6.plala.or.jp/tondeke



「お悩み」いろいろ! 座談会

今回のボラナビの集いは、NPO・ボランティア団体の「お悩み」座談会。6つの団体の方々に参加していただき、それぞれのお悩みを語っていただきました。出席団体は、i-dayプロジェクト、琴似日食倉庫コンカリーニョ、シニアマスターズネットワーク、福祉NPOつくしの会、電動車いすとボランティアの会、豊平川イカダ下り大会実行委員会の方々(敬称略)です。

出席団体のみなさんの「お悩み」をまとめてみました。

i-dayプロジェクト / 出席者: 神生さん

「岩見沢から来ました。'00年7月に立ち上げ、中古パソコンの回収、清掃、寄贈を行っています。」

お悩み

- 行政の規制が強い。大手企業が非協力的。特にOS(パソコンの基本ソフト)に関してはなんとかしてほしい。今ではフリーOSや格安のOSをインストールしている。
- 活動場所の確保。現在は廃校を利用して活動している。
- スタッフの確保。

(連絡先:070-5280-5362)

福祉NPOつくしの会 / 出席者: 加賀谷さん

「設立4年目。社協が実施したボランティアスクールのOBが集まって会を結成しました。豊平区を中心に、高齢者、障害児者の家事、生活支援、福祉サービスや、デイサービス、書道の練習、病院案内などをしています。」

お悩み

- 資金の確保。
- 長く活動していると辞めていくボランティアさんが増える。

(連絡先:011-854-2259)

琴似日食倉庫コンカリーニョ / 出席者: 斎藤さん

「設立は7年前で、レンタルスペース業務とイベントの企画運営をしています。専従職員は1名、固定舞台請負スタッフ3名、パート1名とボランティアさんで活動しています。」

お悩み

- 芸術に認識の低い公的機関に、芸術をどうやって打ち出していくか。
- 再開発で取り壊されるため、次の活動場所が見つからない。
- 資金の確保。自分では、公共施設と同じ予算で、3倍の仕事ができる自信がある。

(連絡先:011-615-4859)

電動車いすとボランティアの会 / 出席者: 山口さん

「設立は3年前。障害者、高齢者の移動、輸送サービスをしています。2年半前、車を助成(日本財団)で受けました。ワゴン車で、24時間テレビで寄贈されるようなタイプです。」

お悩み

- ボランティアさんが長続きしない。利用者は12人~13人いるが、ボランティアさんは数人。今はわずるかばかりのお金を払い有償のスタッフもいる。
- 資金の確保(車検代・自動車任意保険・駐車場料金など)。

(連絡先:011-616-7331)

シニアマスターズネットワーク / 出席者: 藤原さん

「札幌に来て1年になります。会を立ち上げたばかり。会員は11名です。今日は、皆さんにどんな「悩み」があるのかを聞きに来ました。」

お悩み

- 7月にNPOの申請手続きをするが、申請準備に時間がかかること。
- スタッフの確保

(連絡先:070-6315-2348)

豊平川イカダ下り大会実行委員会 / 出席者: 近藤さん

「昭和50年、中央区の町おこしの一環として、豊平川に手作りのイカダを流してみようという、遊び心一杯の青年達が集まって始まりました。」

お悩み

- スタッフの減少。ピーク時は約100名だったが、昨年は約20名。日中動ける人(企業との打ち合わせなど)が少なく、一部のスタッフに負担がかかる。後継者の育成。
- 昔ながらの「川遊び」という感覚が時代の流れと共に薄れてしまった。

(連絡先:090-8898-2938)

司会 (ボラナビ 松本) /今日は道新さんが来ていますので、これを載せてよ道新さん! (一同笑)とか、その「悩み」はうちでは解決したなど、話し合っていきましょう。

イカダ /お金は「自分達でなんとかしよう」とダックレース(川におもちゃのアヒルを流して競争させる)を考えましたが、収支はトントン。デザインや印刷費は、過去に参加した企業に格安でお願いしています。スタッフは、大学に手紙を配って2校より6人、ボラナビに掲載して10人、新聞に掲載し5人、紹介で10人集まりました。行政はやはり規制が多いですが、役所とのコミュニケーションを常に大切にするという姿勢が必要でしょう。企業はスポンサーになるメリットを考えているので、企業のニーズに少しでも応える姿勢が大事だと思いますが、交渉は誠意が一番。何回か足を運ぶ努力が必要ですよ。

i-day /大企業と仲良くといっても、うちでいうとOSの会社はNPO団体には寄贈してくれないし、中古品が出まわったら新品が売れなくなるので協力は難しいようです。

つくし /一般に民間の助成金には「先駆的な活動をしている団体」という条件がありますが、先駆的な活動をしていない団体(地道な活動)を排除する姿勢はなくて欲しいです。

コンカリ /市の助成金にお願いしてみても?つくしの会さんの場合、本来行政がやらなくてはいけないことをNPOがやっている状況。何がなんでも自主自立を目指す団体ばかりじゃないので、助成金のあり方も問題ですよ。

電動 /市の助成金については3回出向いて認めてもらいました。現在移送サービスをやっていて、陸運局は「法に触れるが検挙はしない」と言ってくれました(笑)。スタッフに関しては、無償のボランティアが少ないので、4月より一部の有償スタッフをお願いしています。

司会 /さて、コンカリーニョさん、先ほど、同じ予算で公的施設の3倍のことが出来るとおっしゃっていましたが、その点はいかがでしょう。

コンカリ /行政の大きなシステムでは、専門ノウハウをもった人材で企画運営していくことは難しいし、勉強する時間も少ないのが現状でしょう。勉強しても2年や3年で異動という継続できないシステムに縛られていて、やる気のある人ほどジレンマは大きいと思います。それから、助

成金に関しては、自助努力を目指せと10羽ひとからげに金額を減らしていくというのは問題です。福祉、文化、スポーツ振興など縦割りになっているけど、本来精神的に垣根は無いと思います。違う分野の人と交流する機会がありません。活動できない場所でも、ヨーロッパでは2年活動を続けると認可されるという事例もあります。

札幌通運 佐藤さん(見学) /うちは運送業なので、組合では老人ホームなどで移送サービスをやっています。組合という組織でやっているのでも、資金的にも恵まれてますし、新聞に取り上げてもらう機会も多くなりました。企業に協力を求める場合は、企業が受け入れやすい方法を考えるのもひとつの手だと思います。現金は出せませんが、机や物など、現物なら出せるということもあります。NPO団体と札幌で、引越し・旅行・車検の売上の5%還元する「はこび愛ネット」ということもしています。

北海道NPOサポートセンター 小林さん(見学) /ボランティア不足の件ですが、人材化バンクで、200人から210人ほど、ボランティア登録するシステムを作っていますので、ご利用下さい。

司会 /お悩み座談会という初の試みでしたが、お付き合いありがとうございました。簡単にまとめると、行政・企業へはそれぞれに合わせて誠意を持って足を運ぶこと。それから、助成金のあり方は、自主自立型とそうでない団体に分けて、一律に扱うなということ。人はボラナビで探すという感じでしょうか?(笑)今日はありがとうございました。

8月のボラナビの集い

北海道NPOサポートセンター事務局長

小林董信さんの「NPOお金にまつわる3つの話」

- ①今話題! NPOバンク
 - ②秘訣を伝授! 助成金申請のコツ
 - ③難関! 認定NPO法人制度
- についてお話しします。是非ご参加ください!

日時◎ **8/22**(木) 18:30~20:30

場所◎ 札幌ビル5階 A会議室(中央区北5条西6丁目2)

会費◎ 300円

ボラナビの集い 9月以降の予定

9月 好評につき第2段! NPO・ボランティア団体の「お悩み」座談会
参加希望団体はご連絡ください。(先着6団体、見学可能) 協力/北海道新聞社

●日時/9月19日(木)18:30~20:30

●場所/札幌ビル5階A会議室(中央区北5条西6丁目2)



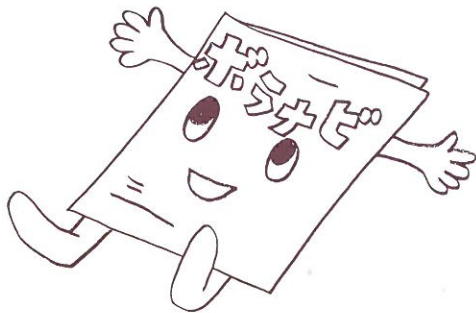
ボラナビ倶楽部によせられたお手紙やお知らせをご紹介します。

みんなの広場

効果絶大!

栗本泰佑さん(札幌市北区)

「道産子ナイス」の栗本です。国際ワークキャンプの説明会情報をボラナビ6月号に掲載させてもらいました。僕自身、過去の国際ワークキャンプに参加してさまざまなことを得ることができたので、そのような人が一人でも増えることを願って説明会を開催しました。結果は大反響!30人近く来てくれました。前回開いた説明会は、自分たちでいろんなところにビラなどを貼って参加者を募ったのですが、そのときは、どちらかという集まってくださった方が一部の地域に偏ったことがあったのですが(ビラを貼ったところが狭い範囲だったので)、今回はボラナビだけでなく求人誌にも載せていただけたので、いろんなところから問い合わせがあり、国際ワークキャンプを広くみんなに知ってもらえたのではないかと思います。ボラナビの効果は大きいもので、言葉が悪くなってしまうのですが、わずかな労力で人をひきつけることができます。逆にいえばボランティアに関する情報を簡単に、気軽に手に入れることができる環境をボラナビが与えてれています。「ボラナビ」はボランティアが日本で広まっていくことを後ろから支えてくれるすばらしい出版物と思います。



ボラナビ倶楽部から

多くの人に集まっていたいただいそうで良かったです。11ページに募集情報が掲載されていますので、そちらもどうぞご覧ください。

アフガンの山村に病院を!

岡部ひで子さん(札幌市中央区)

私はタイ・アフガンの雑貨・タイシルク・キリムの店「ディーjay」をしています。現在最も大変な状況の国は、皆様もよくご存知のアフガニスタンかと思われます。以前よりお付き合いのあるアフガニスタン人のアラヤリ・アブドルラウフさん(東京在住)が、彼の撮影した写真を「絵はがき」にして、1冊10枚入1,000円で「アフガニスタンの山村に病院を!」と販売し、売上の全てを病院建設のための基金に寄附しています。彼はふるさとのタグクス村に病院をつくりたいという思いから、ひたむきに活動しています。皆様ご協力お願いいたします。

●同封のメッセージカードから

この24年間に及ぶ戦争で私たちに何が起こったか、また、この破壊的な戦争が、どうやって私達に押し付けられたか、私たちの家がどのように爆弾によって無くなったかはご存知のことと思います。今、世界は科学技術の発達によって、お互いに密接に関係し、結びついています。それによって、日本の方々は、この私たちの苦しみをテレビを通してご覧になったことでしょう。私たちは、あなた方が、悲惨な状況にある私たちアフガニスタンの普通の人々を必ず助けてくれるものと、信じています。現在、3,500人余りが住むタグクス村とその周辺5村には病院がありません。ぜひ私達の村にも病院をつくる手助けをしてください。

アフガニスタン ハザラジャート タグクス村村民一同

★「ディーjay」

営業時間/12:00~19:00 月・水・土のみ営業(祝日はお休み)

札幌市中央区北4条東2丁目斎藤ビル1F(ほくほく庵裏)

TEL011-223-5388 FAX011-223-5389

ボラナビ倶楽部から

お手紙と一緒に、現地の子どもの写真が入った絵はがきが同封されていました。早く病院ができることを祈っています。

NPO法人になってから 1年が過ぎました・・・

ボラナビ倶楽部が、昨年5月にNPO法人になってから1年が経過いたしました。去る6月10日初めての通常総会を開催し、2001年度会計と活動報告、2002年度の予算について審議し可決されました。地域活動を推進するために、「市民活動団体(NPO)やボランティア団体が活動しやすく、また、住民がボランティアに参加したり、ボランティアのサービスを受けやすい環境作りに寄与すること」という目的は、もちろん変わることなく活動していきます。今後ともどうぞよろし
 お願いいたします。

ボラナビ倶楽部スタッフ一同

ボラナビ倶楽部

2001年度決算報告(2001年6月～2002年3月)

■財産目録(貸借対照表) 2002年3月31日現在

科目	金額(単位:円)
資産	1,988,598
負債	3,206,800
正味財産	-1,218,202

■収支計算書 2001年6月1日～2002年3月31日

収入の部

科目	金額(単位:円)
事業収入	5,999,099
寄付金収入等	4,746,694
収入合計	10,745,793

支出の部

科目	金額(単位:円)
事業支出	8,278,532
管理費支出	2,429,417
開設費	1,256,046
支出合計	11,963,995
当期収支差額	-1,218,202

ボラナビのあゆみ(2001年4月～2002年3月)



4月号(No.32)
表紙イラスト:関好伸さん



5月号(No.33)
表紙イラスト:高橋玲子さん



6月号(No.34)
表紙イラスト:小林雅史さん



7月号(No.35)
表紙イラスト:桜井比呂美さん



8月号(No.36)
表紙イラスト:まさとさん



9月号(No.37)
表紙イラスト:津田美由紀さん



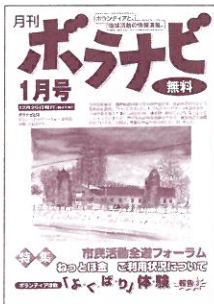
10月号(No.38)
表紙イラスト:原義一さん



11月号(No.39)
表紙イラスト:吉田美雪さん



12月号(No.40)
表紙イラスト:奥村清美さん



1月号(No.41)
表紙イラスト:西村淳子さん



2月号(No.42)
表紙イラスト:高橋由希子さん



3月号(No.43)
表紙イラスト:谷内和美さん

月刊ボラナビは、皆様からの寄附・協賛金で運営されています。ボランティアさんを求める側とボランティアをする側を結ぶ橋渡し役となるために、有効に活用させていただきます。これからも、地域の皆さんとともに活動を続けていきたいと思ひます。



ボランティア情報

(ボラナビ事務局では、掲載されている団体の全てを把握しているわけではありません。詳細等はそれぞれの団体にお問い合わせ下さい。)

水泳ボランティアリーダー求む

水泳を通してさまざまな活動をしている「水泳NPOとびうお神河トラスト」では、現在、水泳指導ボランティアを募集しています。場所、曜日により、対象者が決まっていますので、確認の上お問い合わせください。ご応募お待ちしております。

●場所・時間・交通機関／

- ①手稲曙温水プール 札幌市手稲区曙2条1丁目2-60
「子どもサークル」毎週月曜日(第2週月曜日を除く)17:00~18:50
「大人と子どもサークル」毎週月曜日(第2週月曜日を除く)19:00~20:50
「ハンディキャップ見親子サークル」毎週土曜日16:00~18:00
「水泳マスターズclub」毎週土曜日19:00~20:50
JR「手稲駅」からジェイ・アール北海道バス(41、循環41、81、90)
「手稲体育館前」下車すぐ

※子どもサークル参加者・水泳指導ボランティア・ハンディキャップ見水泳指導者ボランティア募集

- ②平岸温水プール 札幌市豊平区平岸5条14丁目1
「指導員・ボランティアリーダー育成」毎週金曜日18:00~20:30
地下鉄南北線「南平岸駅」下車徒歩7分

※参加者求む(オリンピック候補生も同時募集)

- お問い合わせ／NPO法人 水泳NPOとびうお神河トラスト
FAX:0134-62-4843
TEL:0126-26-5031(担当:神河)
TEL:0134-62-4693 携帯電話:090-2872-2391(担当:織田)
Eメール:09028722391@jp-d.ne.jp

有料介助者募集

私は西区山の手に住んでいる鹿野靖明という40代の男性です。筋ジストロフィーという病気のため現在は人工呼吸器を使用しています。このため1日24時間誰かがそばにいてくれないと生きていけない状況です。週に1度、都合のつく時間がありましたら、ぜひご連絡ください。いずれも時間相談。交通費支給。慣れるまで研修があります。(有資格者の方も研修があります)

- 日時／木曜日の夕方(17:30位~21:00)月・火・金の泊まり(21:00~翌11:00)定期、あるいは不定期どちらでも可
- お問い合わせ／TEL:090-6449-4181(担当:鹿野)
留守電にお名前とご連絡先を入れてください。後ほどこちらからご連絡いたします。
- 備考／アルバイト料は応相談

詩吟とネット手芸のボランティア募集

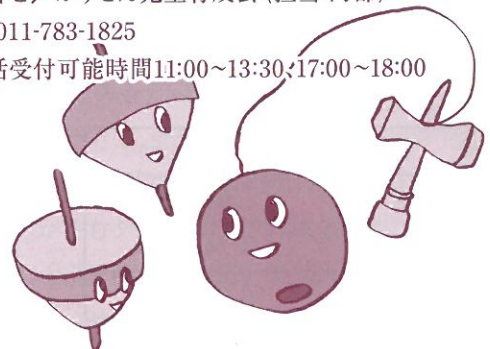
「介護老人保健施設グラーネ北の沢」では、リハビリテーションの一環として毎日さまざまな趣味活動を行っています。利用者と共に楽しみながら詩吟を指導して下さる方、ネット手芸の活動をサポートして下さる方を募集しています。詳細はお問合せください。

- ①詩吟の指導(上達することよりも楽しむことを主眼としています)
●参加者／当施設利用者(初心者・痴呆のある方もいらっしゃいます)
- 日時／毎週火曜日 13:00~14:30
- ②ネット手芸の作業の手助け、準備・後片付けのお手伝い等
●日時／毎週月~土曜日(曜日・回数をご相談に応じます)13:00~14:30
- 場所／介護老人保健施設 グラーネ北の沢
札幌市南区北の沢1804-52
- 交通機関／地下鉄南北線「真駒内駅」から市営バス(南97)「北の沢会館前」下車徒歩2分
- お問合せ／介護老人保健施設 グラーネ北の沢
TEL:011-572-2002 FAX:011-572-2008(担当:斎藤・後藤)

小学生と楽しく遊ぼう!

「ふうせん児童育成会」は、小学生の子どもたちが放課後から夕方まで一緒に遊んで過ごすところです。室内ではコマやけんだま、ゴムとびなどの昔遊び、外では公園や庭で元気いっぱい遊んでいます。子ども達と楽しく遊んでくれる方(中学生から大学生歓迎)をお待ちしています。

- 期間／平日:月~金曜日16:00~17:00、土曜日:10:00~15:00、夏休み中は8月13日までの10:00~17:00、いずれも都合のいい時間で
- 場所／ふうせん児童育成会 札幌市東区本町2条3丁目10-4
- 交通機関／地下鉄東豊線「環状通東駅」より徒歩8分
- お問い合わせ／ふうせん児童育成会(担当:阿部)
TEL:011-783-1825
※電話受付可能時間11:00~13:30、17:00~18:00



引越し・旅行・車検は、まず札幌にお電話ください!

- 引越し…見積もり無料。
- 旅行…JTB、北海道ツアーシステムなどの大手国内外旅行も、同金額、同サービスで取り扱っています。
- 車検と保険も取り扱っています。

札幌通運では、引越し・旅行・車検のサービスをしています。ご利用の際、「ボラナビに還元して」とおっしゃっていただければ、売上の一部をボラナビ倶楽部に還元します。お客様のお支払いが、その分、高くなるということは決してありません。広告費を抑えています。一般のお客様と同様のサービスをご利用ください。

お問い合わせ・お申し込みは (担当:佐藤)
札幌「はこび愛ネット」推進事務局
札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル2階

(011)251-4120 FAX (011)251-3315
URL <http://www.sattsu.co.jp>



ボランティア情報

むくどりホーム「夏限定プロジェクト」ボランティア大募集!!

南区藤野の住宅街の中にあるバリアフリーの「むくどり公園」とその公園に面した「むくどりホーム」。毎週2回の開放日には、近隣の子どもたちやお母さんたちがたくさん訪れます。そのむくどりホームで、今年の夏、子どもたちのお休みに合わせて、夏限定プロジェクトを行います。そこで、むくどりホームにやってくる子どもたちと一緒に遊んだり、学んだり、笑ったり、とんだりほねたりしてくれるボランティアさんを募集します! 募集するのは①常駐スタッフ(子どもたちと遊びつつ、「夏限定プロジェクト」の全般的な運営に携わります。年齢・学校を越えてたくさん友達が出来るとはず!) ②当日スタッフ(下記の日時の中で都合の良い時に遊びに来てください)です。子どもが好きな方、遊ぶのが好きな方、年齢・経験を問いません。子どもたちに負けないくらいたくさん参加をお待ちしています!

- 日時/8月2日(金)・5日(月)・7日(水)・9日(金)各日9:00~16:00
- 場所/札幌市南区藤野2条1丁目 むくどりホーム及びむくどり公園
※交通機関などについては、お申込み後こちらからご連絡します。
- お問合せ・お申込み/TEL:090-6870-1753(担当:小山田)
Eメール:nao@edu.hokudai.ac.jp
※お申込みの際は、氏名・連絡先の他、参加可能な日時をお知らせ下さい。
- その他/ホームページ(<http://www.h3.dion.ne.jp/~ccc>)から、詳細を見ることが出来ます。

車いすダンス男性パートナー募集

皆さん、はじめまして!!私は士別市に住んでいる33歳の女性です。車いすダンスを始めて2年目になります。現在月1回のペースで札幌までレッスンに通っています。車いすダンスは、2006年冬季パラリンピック(イタリア)より、競技種目にほぼ内定されています。一緒にがんばってもらえる10~40歳代ぐらいの健常の男性パートナーを募集しています。夢は大きいですが、一緒に楽しく踊ることをモットーにお待ちしていますので、興味のある方はお気軽にご連絡ください。

- 練習日/毎週木曜日(第5週は除く)13:00~17:00
- 場所/札幌市身障者福祉センター
札幌市西区二十四軒2条6丁目 TEL:011-641-8853
- 交通機関/地下鉄東西線「二十四軒駅」下車徒歩3分
- お問合せ/士別市東1条北7丁目1-10(担当:三上晶代)
TEL・FAX:01652-3-3686

イベントボランティア募集

平成14年度札幌市男女共同参画活動支援事業として行うフォーラム『それぞれの性/それぞれの死』~性のバリアフリー対応型社会への提案~ 多様化する性のあり方、そこから生まれる様々な生死観。人の一生を締めくくる葬送に『今、本当に求められているもの』を、性的少数者の立場から提案するイベントを開催します。このイベントを一緒にお手伝いして下さるボランティアの方を募集します。

- 募集人数/若干名
- 応募資格/9月21日(土曜日・1時間程度)に実施する説明会に参加できる方
- 作業内容/会場設営・案内など
- 日時/9月29日(日曜日)9:00~16:00(終了予定)
- 会場/札幌市女性センター 札幌市中央区大通西19丁目
- 交通機関/地下鉄東西線「西18丁目駅」下車(1番出口)徒歩1分
- その他/参加当日、交通費として1,000円支給します。昼食付。
※参加希望の方は、事前にお申し込みをお願いします。
- お申し込み・お問合せ/性のバリアフリーをめざす会 ピーナッツハート
Eメール:peanuts_event@hotmail.com
FAX:011-784-7216(担当:かさい)
PHS:070-6317-1226(担当:まつい)
(PHSによるお問合せは、木曜の午後8時から10時までに限らせていただきます)

ヘルパー募集

(社)札幌肢体不自由児者父母の会では、障害児・者の親等が何らかの都合で障害児・者の介護が困難になった時に、家事や介助をしてくれる有償のヘルパーさんを募集しています。活動内容は通院などの介助、家庭や通園施設などでの保育、学校や施設への送迎、家事援助等です。なお、下記の講習を3日間受けられた方のみが登録対象となります。

- 講習日時/9月2日(月)・3日(火)・4日(水)の3日間10:00~15:00
講習は無料ですが、昼食は各自持参してください。
- 場所/札幌市中央区北8条西23丁目2-22 イベール823 2階研修室
- 交通機関/地下鉄東西線「二十四軒駅」下車徒歩10分。または大通西4、地下鉄琴似駅前から市営バス(西31)「北7西23」下車すぐ
- お問合せ/社団法人 札幌肢体不自由児者父母の会事務局
TEL:011-622-5006 FAX:011-622-8664

NEWSful
NEWSPAPER LIFE

情報がすぐそばにある日常。

情報と暮らす、道新と暮らす。

新聞が変わり、娘が変わり、
私は少しだけ照れくさくなる。

48才会社員 男

新・道新。

おかげさまで創刊60周年。
北海道新聞社

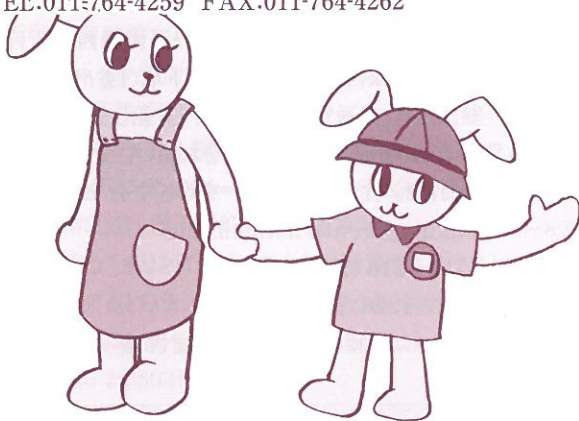


ボランティア情報

子育て支援者研修会参加メンバー募集

「子育て支援ワーカーズかざぐるま」は、非営利の市民事業として子育て支援を行っている団体です。「乳幼児の栄養と離乳食の工夫」、「子どもの発達と生活リズム」などをテーマに、各分野の専門の先生による「親の支援」を意識した子育て支援者のスキルアップの研修会を第1土曜日の13時からと15時から、行っています。(詳細はお問合せください)

- 日時／8月3日・9月7日・10月5日・11月2日 ①13:00～②15:00～
- 参加費／1講座500円
- 申込方法／ファックスか電話で申し込みください。
- 定員／40名
- お問合せ／子育て支援ワーカーズ かざぐるま(担当:山田)
TEL:011-764-4259 FAX:011-764-4262



学習会での託児スタッフ募集

9/5

「札幌北子ども劇場」では、学習会を行うため、子どもたち(0歳から4歳)の託児をしてくれるスタッフを募集しています。子ども好きの方お待ちしております。

- 日時／9月5日(木)10:00～12:00
- 場所／麻生周辺(検討中)
- 交通機関／地下鉄南北線「麻生駅」下車
- 募集期間／8月18日(日)まで
- 備考／人数など検討の上8月末までにお返事します。
- お問合せ／札幌北子ども劇場
札幌市北区北40条西6丁目1-2イエローハウス2階
FAX:011-716-7522(担当:佐々木・畑中)
(名前、住所、連絡先を記入の上ファックスしてください)

全国移植者スポーツ大会

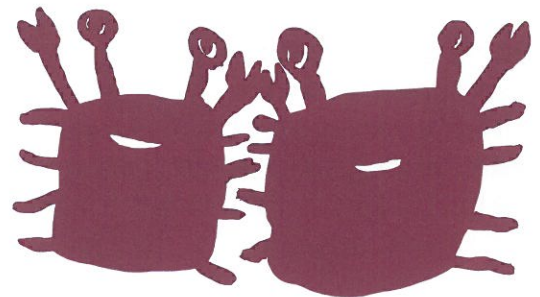
全国から臓器移植者が集まって行うスポーツ大会の運営・外国人選手の通訳と、移植を受けた子どもたちの作品展でのボランティアを募集しています。年齢性別は問いません。全員に昼食と記念Tシャツを支給します。

- 日程・場所／
スポーツ大会:8月23日(金)24日(土)(通訳は8月21日～8月25日)
道立野幌総合運動公園、厚別パークボール
作品展:8月10日(土)～8月25日(日)
ビックカメラ札幌店3F北海道庁パブリックスペース
- 募集期間／8月5日まで
- お問合せ・お申込み／特定非営利活動法人 日本移植者スポーツ協会
〒531-0072 大阪市北区豊崎2-3-13 大和ビル203
TEL:06-6377-4040 FAX:06-6377-0112

一緒に活動してくれる人募集

手話サークル「ハナステ」(=話す手)は、Let's豊平で、楽しく手話を学びながら、手話を通じた交流を行うサークルです。現在は、聴力障害を持つ方との交流会を企画しており、基礎的な手話の練習のほか、子供向けの手話劇に挑戦したり、歌謡曲を手話で歌ったりしています。まだ発足して2年のため、手話の上手なサークル員は少ないですが、私たちと一緒に活動してくれる方を募集しています。まずは、気軽に見学にいらしてください。

- 日時／毎週木曜日19:30(週によっては20:00)～21:00
- 場所／Let's豊平 札幌市豊平区豊平8条11丁目
- 交通機関／地下鉄東豊線「豊平公園駅」下車(1番出口)徒歩3分
- 対象／札幌市に勤務もしくは在住している15～29歳の勤労者・専門学校生
- お問合せ／Let's豊平
TEL:011-823-5256(担当:多田)



木を植えています

私たちはイオングループです。

イオンは、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。

環境ISO14001認証取得企業です。

AEON

日々のいのちとくらしを、「夢のある未来」へ。



ボランティア情報

小学生と元気に遊ぶボランティア募集

「共同学童保育所つくしんぼクラブ」では、放課後や学校が休みの日、元気いっぱい小学生と遊んでくださる方を募集しています。子どもが好きで、体を使って遊ぶのが好きな方の募集をお待ちしています。

- 日時／月～金曜日14:00～17:00、土曜日9:00～15:00
長期休み(夏、冬、春)の9:00～17:00で都合のいい時間、曜日をご相談ください。
- 場所／共同学童保育所 つくしんぼクラブ
札幌市北区北30条西9丁目1
- 交通機関／地下鉄南北線「北34条駅」下車徒歩10分
- お問合せ／TEL・FAX:011-709-0085(担当:長尾・松田)
- ※電話受付可能時間10:30～18:30
不在の時は留守電、ファックスをご利用下さい。

高校中退者の皆さんの交流スペース

「中退者同盟」は、最近増加傾向にある高校中退者の皆さんと「社会」あるいは「再び学校へ」との掛け橋となることを目的とし、今年4月に開設されました。将来の不安や悩みを一緒に考え解決していくためのコミュニティ・スペースを無料で提供しています。ぜひ皆さんのご参加を心からお待ちしています。

- 日時／毎週月・水・金曜日(祝日は除く)10:00～12:00、14:00～16:00
- 場所／札幌市北区北23条西4丁目プラザハイツ917号
- 交通機関／地下鉄南北線「北24条駅」下車すぐ
- お問合せ・申し込み／中退者同盟
TEL・FAX:011-700-0034(担当:佐藤)

一緒に活動してくれる人募集

視覚障害者と晴眼者の会「紙ふうせん」は、悩みや体験談など何でも話し合おうと、1987年にできました。毎月1回の例会(季節の行事、海水浴)や、サークル活動として手芸、短歌、俳句、カラオケ、古切手の整理、視覚障害者の手を引いての買物や役所へ行く時のお手伝いを行っています。これらの活動を一緒にして下さる方を募集しています。詳しく知りたい方は、下記までご連絡下さい。お電話お待ちしております。※例会は第4水曜日13:00～15:00に、北2条西12丁目の視力障害者福祉センターで、行っています。

- お問合せ／紙ふうせん(担当:渡部)
TEL:011-857-2141

フリーマーケットのお手伝い

今年2月より活動を始めた「市民リサイクルの会ワンコインマーケット」は、札幌市内で、フリーマーケットの開催を通じてリサイクル運動をしています。環境やリサイクル活動、又はフリーマーケットに興味のある方で、継続的に運営を手伝ってくれるボランティアを募集します。交通費くらいは何とか捻出してお出ししたいと考えております。厚別ふれあい広場、清田市民交流広場、札幌駅南口広場などで開催しています。

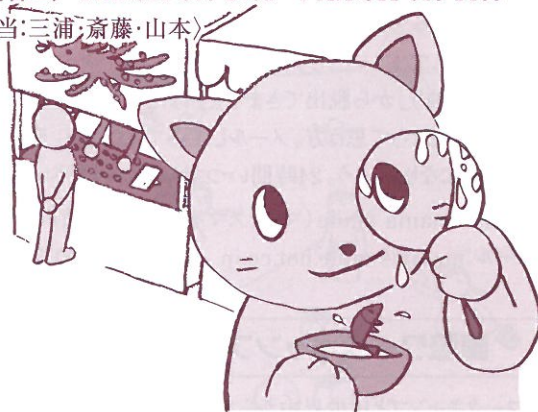
- お問合せ／市民リサイクルの会 ワンコインマーケット(担当:田村)
〒064-8588 札幌市中央区南4条西6丁目 晴ればれビル3F
TEL:011-231-3977(内線56番)
Eメール:mirokutakama@luck.ocn.ne.jp
URL:http://www1.ocn.ne.jp/~mirokumt/

学園祭運営ボランティア募集

9/1

知的障害者入所更生施設「札幌光の森学園」では、学園祭における運営ボランティアを募集しています。緑豊かな盤溪の自然に恵まれた環境の中で利用者と共に安らぎのひと時を味わいませんか。

- 日時／9月1日(日)9:00～19:00(各部門により異なります)
- 内容／会場準備、設営、撤去、出店(飲食、販売、縁日)の運営、展示、利用者介助、清掃活動、駐車場整理等
- 場所／札幌市中央区盤溪259-5 札幌光の森学園敷地内
- 交通機関／地下鉄東西線「円山公園駅」からばんけいバス「盤溪」下車徒歩5分
- その他／食券の支給があります。時間、業務は希望に沿うかたちで調整します。※8月10日までにご連絡ください。
- お問合せ／TEL:011-615-2401 FAX:011-613-1409
(担当:三浦・斎藤・山本)



パートナーシップ大賞決定!

企業とNPOが協働で取り組む社会貢献活動を表彰する「第1回パートナーシップ大賞」に、全国35組の応募の中から、札幌通運(株)(富山憲一社長)と「飛んでけ!車いす」の会(柳生一自代表)が選ばれました。この賞は、NPOと企業の協働による社会貢献活動促進のため名古屋の「パートナーシップ・サポートセンター」が創設したものです。

「飛んでけ!車いす」では、海外旅行者が手荷物で運ぶというかたちで、アジア各国に車いすを寄贈しています。札幌通運(株)では、不用になった車いすの集荷や保管場所の提供、空港までの搬送に協力しています。この連携がユニークなアイデアとして評価されました。全国の企業とNPOの協働モデルに、とっても身近な札幌の企業とNPOが選ばれたなんて嬉しいですね。

ボランティア展「出前講座・交流会」を企画します。

ボランティア展実行委員会は、「育てよう思いやり」という呼びかけのもと、温かい地域社会をつくっていくことを目標に活動しています。小中学校の授業・課外活動、PTAの活動、地域の町内会・子ども会などを対象に、「出前講座・交流会」を企画しますので、お気軽にお問い合わせください。

●内容／障がい者を理解しよう／体験講座(車椅子体験、アイブラインド体験など)／ボランティアとは／初めての手話／介護用品手作り／地域福祉／ボランティア体験／遊びを通して学ぶ会／交流会／等

●詳細／

- ①内容・日程・期間は要望に応じて調整
- ②講習費用として材料費、資料代(講習費用は原則として無料です)
- ③講師は職業経験者、専門学校講師、社会福祉士、介護福祉士、地域ボランティアなど

●お問合せ／ボランティア展実行委員会事務局

TEL・FAX:011-736-1645〈担当:菊池〉

Eメール:BRB12036@nifty.ne.jp

ママ・スマイル発足! 不登校の母、ケータイでメールしよう!

私の子どもは小学4年生です。1年生の時からいわゆる不登校です。娘の心の葛藤と同じくらい、私の心もいっぱい입니다。しかし、こんな私もネットの掲示板を通じて心が軽くなる事もしばしばです。ネットの掲示板にまでたどりつけない母もきつといっぱいいらっしゃると思い、「ケータイメールなら手軽に!!」と「ママ・スマイル」を発足しました。ひとりでも多くの人に「共有の友の心強さ」を感じてほしいです。伝染病?かと思うほど人に会うのがおっくうになり、家にこもりがちになってる方はいませんか?また、自分ひとりを責めていませんか?私も同じです。いっしょに話しましょう。ケータイでメールするなら手軽に「独り」から脱出できます。「母だってどうにもならないくらいつらいんだ」って思う方。メールしてみてください。楽になり、ママ・スマイルになりましょう。24時間いつでもメールください。

●連絡先／mama smile(ママ・スマイル)〈担当:横川〉

Eメール:mama@smile.hot.co.jp 携帯電話:090-7650-2184

国際ワークキャンプの開催地募集!!

国際ワークキャンプとは世界中から集まった若者が2週間一緒に生活しながら、地域の住民と環境や福祉などのボランティア活動をするプログラムです。公民館、学校、青少年センター、民家などに宿泊し、各国参加者が交代で自炊したり、自由時間には、ホームステイ、学校訪問、討論会、交流会、遠足などが組まれます。今回はその開催地を札幌近辺で募集しています!自分たちの地域や活動を盛り上げたい、外国人と交流したい、何か手伝ってほしいことがある人・団体の方など、やる気のある方募集です。開催が可能かどうかいっしょに考えていきましょう。同時に一緒に企画をしていきたい人も募集しています。

●連絡先／道産子ナイス〈担当:栗本〉

TEL:090-2072-1320 Eメール:s970020@ec.hokudai.ac.jp

国際ワークキャンプのURL:http://www.nice1.gr.jp/

パソコンの先生と支援ボランティアさん募集

西区で高齢者のパソコン相互学習サークルの活動しているシニアパソコン塾です。この塾は参加者自らが相互学習し、助け合うサークル活動を基本としているもので、教えられた者が次は教える立場になることを目指しています。現在50~80才まで約60名の塾生がおります。5グループとなり、教えて頂く先生が不足している状態です。そこで、インストラクター資格お持ちの方、パソコンの講師経験のある方のボランティアさんを募集しています。インストラクター資格お持ちの方で当塾で先生の経験を積みたい方大歓迎です。又、横に立って学習の支援をして下さるボランティアさんも1~2名を募集しています。高齢化社会に向けて元気で、活力のある高齢者となるための塾の活動に、是非皆さんのお力をお貸しください。

●日時／

①毎週火・木曜日の10:00~12:00、②水曜日の10:00~12:00

③月・水曜日の13:00~15:00、④木曜日の13:00~15:00

⑤火・金曜日の13:00~15:00のグループがあります。

①③⑤グループは月8回、②④グループは月4回の開催

※時間のつく曜日、時間だけでも結構です。

●場所／札幌市西区西町南7丁目1-39(どびん茶屋さんの2階事務室)

●交通機関／地下鉄東西線「発寒駅」下車徒歩10分

●応募資格／パソコン(Word、Excel、インターネット)のインストラクター資格お持ちの方。パソコンの講師経験のある方1~2名。学習の支援をして下さるボランティアさん1~2名。

●活動費／講師の方には交通費実費と薄謝をお支払いします。学習の支援をして下さるボランティアさんには交通費実費をお支払いします。

●お問合せ／シニア・パソコン塾〈担当:小松寿幸〉

TEL:011-671-3060

※午後7時以降はTEL:011-662-7695にお願いします。

盲導犬のリタイヤ犬と子犬の飼育ボランティア募集

財団法人北海道盲導犬協会では、盲導犬のリタイヤ犬や子犬の飼育ボランティアを募集しています。リタイヤ犬飼育ボランティア:仕事を終えた盲導犬を可愛がってくれる家庭を年間10軒程募集。子犬飼育ボランティア(パピーウォーカー):生後約50日の子犬を約1年間飼育していただく家庭を年間30~50軒募集。委託先の家庭には、担当者の家庭訪問などを通してしつけや健康管理のケアを行います。興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

●条件／

①札幌市内もしくは近郊にお住まいの方。②室内飼育。

③犬との移動が自由にできるよう自家用車をお持ちの方。

④日中留守にしない方。

●委託時期／事前にボランティア登録をしていただきます。

盲導犬が引退したり、子犬が生まれましたらご連絡します。

●場所／財団法人北海道盲導犬協会

札幌市南区南30条西8丁目1

●連絡先／TEL:011-582-8222 FAX:011-582-7715

・〈担当:リタイヤ犬飼育ボランティア:辻、パピーウォーカー:長谷川〉



イベント情報

(ボラナビ事務局では、掲載されている団体の全てを把握しているわけではありません。詳細等はそれぞれの団体にお問い合わせ下さい。)

「環境教育指導者育成セミナー」参加者募集 9/7~8

北海道の環境学習の拠点として、当別町道民の森内に「北海道環境の村」が計画されているのを知っていますか?「環境の村」は環境を大切に、環境保全活動のための能力の育成を目的にしています。今回、上記のセミナーを行い、子どもたちの「生きる力」をテーマとした総合的な学習の時間や、学校5日制が4月からスタートしたことに合わせ、先生方や地域の指導者を対象に、環境教育・体験学習法についてレクチャーします。「子どもたちが自ら課題を見つけ解決していくためのプログラムとは?」「グループ学習を進める上でのコミュニケーション能力を付けるための教材はないだろうか?」...このようなことを考えている方々におすすめです。このセミナーは平成14年度北海道環境の村委託事業として行われています。

- 日程/9月7日(土)10:00~8日(日)16:00
- 場所/当別町青山交流館及びその周辺(当別町字青山奥1256番地)
- 参加対象/環境教育・学習に興味・関心のある教職員、地域の指導者、学生、その他関心のある方。
- 定員/25名定員を超えた場合は抽選になります。
- 参加費/無料
(但し実費負担[食費・資料・保険代等]として5,000円かかります。)
- 締め切り/8月23日(金)
- その他/お申し込みいただき、参加者が決定後詳細を送付します。基本的に現地集合・解散となります。送迎希望(JR石狩当別駅~現地)の方ご相談ください。
- 申込方法/事業名、名前(ふりがな)、連絡先(住所、電話、FAX、Eメール)、年齢、所属団体、参加動機、交通手段を記入の上、Eメール・FAX・郵送・電話にてお申ください。
- お申込み/NPO法人当別エコロジカルコミュニティー(TEC)
〒061-0224 石狩郡当別町末広380 辻野グループビル内
TEL:01332-2-4305 FAX:01332-3-3591
Eメール:tectec@sea.plala.or.jp
URL:http://www9.plala.or.jp/tectec/

「クリーンアップ石狩新港浜」への参加・協賛のお願い 9/1

「浜辺と海をきれいにする会」は、ボランティアグループ結成以来、石狩浜を中心に各地の浜辺のゴミ拾いを続け、今年で24年を迎えました。今年も例年通り石狩新港浜の一面で浄化運動を計画しており、多数の市民の方々に参加していただき、直接ゴミ拾いを体験して下さることにより、美しい地球を育てる心を養っていただきたいと考えております。また、ゴミ拾いの後には砂像コンテストや、お子様向けの宝さがしゲーム等のイベントも準備しておりますので、是非、ご家族、お仲間お誘いあわせの上ご参加ください。みんなで、さわやかな汗を流し、美しい地球の素晴らしさを感じましょう!

- 日時/9月1日(日)雨天決行 午前10時開始
- 場所/石狩新港浜
(詳細につきましては下記事務局まで気軽にお問い合わせください)
- 用意するもの/軍手、お弁当、火ばさみ
- 協賛のお願い/本会の運営はすべて皆様からの協賛・寄付により行っております。是非ともご支援、ご協力下さいますようお願い申し上げます。(一口5,000円。二口以上のご寄付を希望いたします)
振込先/銀行名:北海道銀行 道庁支店
口座名:浜辺と海をきれいにする会
口座番号:普通預金 0640161
- お問合せ/浜辺と海をきれいにする会
札幌市中央区北4条西6丁目
毎日札幌会館3階 和田法律事務所内(担当:和田)
TEL:011-281-0909 FAX:011-271-4336



事務局日誌 6月

- 1日(土) 「NPOと教員で創る総合的な学習」第2回ワークショップ開催。
- 5日(水) 高校生ボランティア体験者を募集するため、松本が市内の学校を駆けまわった。
- 6日(木) 企業の社内誌を担当している人たちの集まりで、森田がスピーチ。
- 7日(金) 10日の総会へ向けて準備。初めてなので手間どった。
- 8日(土) 「NPOと教員で創る総合的な学習」第3回ワークショップ開催。市内の小中学校にアンケートを配布する準備。
- 10日(月) 編集会議&総会&なんとぼ金審査委員会の3連チャン。ヘトヘト...
- 13日(木) 某助成金団体に、他のボランティアグループとの協働企画を申請。
- 15日(土) 高校生ボランティア体験の説明会開催。
- 18日(火) 働く女性たちのグループで森田がスピーチ。
- 22日(土) NPO・ボランティア団体の「お悩み相談会」開催。初の試みを道新記者が取材。村上がお手製のお菓子をふるまった。
- 25日(火) ボラナビ7月号発行。今月から1,000部増刷して26,000部に。
- 30日(日) 南区社会福祉協議会にて森田が講演。30人と楽しいひととき。



イベント情報

「北海道遺産の絵手紙・写真コンクール」作品募集 ~8/31

昨年10月に決定・公表された、北海道遺産25件の絵手紙と写真を募集しています。ふるってご応募ください。

- 募集締切/8月31日(土)(当日消印有効)
- 応募資格/日本国内に在住するアマチュアの方
- 応募方法(詳細はお問合せください)/
 - ①絵手紙は葉書サイズ。絵を描く手法(画材)は問いません。
 - ②写真はカラー・モノクロを問わず。サイズはサービス版~八つ切り。
 - ③応募作品の裏面に、氏名、住所、電話番号、年齢、作品タイトルを直接記入またはメモに書いて貼り付けてください。
- 入選/絵手紙・写真それぞれ30点を入選作として選考。最優秀賞各1名に賞金5万円を贈呈。10月に札幌市内で表彰式と入選作の展示会を開催します。
- ご注意/応募作品は、本人制作の未発表のものに限ります。返却はいたしませんのでご了承ください。入選作品の著作権ほか諸権利は、北海道遺産構想推進協議会に帰属します。
- 応募・お問合せ/北海道遺産構想推進協議会
〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 毎日札幌会館3階
TEL:011-218-2858 FAX:011-232-4918

「とんとんひろば」に来てみたい親子募集! 毎週火曜

「NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ」は、子育て・子育てしやすい社会を目指し子育て中の人たちが抱える不安や閉塞感を解消する環境やネットワークづくりなど子育て支援事業をすすめています。今回、「とんとんひろば」と銘打って、子どもと一緒に気軽に立ち寄り、のんびり過ごせる「ひろば」をつくりました。木のおもちゃ、絵本などを準備して、スタッフがお待ちしています。

- 日時/毎週火曜日10:00~15:00
- 場所/札幌市北区北18条西5丁目 ノースエიმ2階 大会議室
- 交通機関/地下鉄南北線「北18条駅」下車徒歩3分
- 参加費/1回500円(ひと家族)
- お問合せ/NPO法人 北海道子育て支援ワーカーズ
TEL・FAX:011-868-3086(担当:喜多)



求人情報

在宅ホームヘルパー・ケアマネージャー募集

〈在宅ホームヘルパー〉

- 募集事業所
「ホームヘルパーノア」「たすけあい いずみ」
- 資格
訪問介護員2級以上の資格取得者。
運転免許保持者尚可。未経験者大歓迎。
「ホームヘルパーノア」は清田区北野・白石区・厚別区在住の方。
「たすけあい いずみ」は北区・中央区在住の方。
- 勤務日
「ホームヘルパーノア」:週3日以上(曜日は応相談)
「たすけあい いずみ」:応相談
- 給与
両事業所とも:時給900円+交通費別途支給
(法人規定による上限あり)

〈ケアマネージャー〉

- 募集事業所
「ホームヘルパーノア」
- 資格
要普免。介護支援専門員。
清田区北野・白石区・厚別区在住の方。
- 給与
応相談
- 応募方法
希望職種を明記した履歴書を各事業所までご郵送ください。
書類選考の上、ご連絡いたします。

■応募宛先

NPO法人「ホームヘルパーノア」〒004-0021 札幌市厚別区青葉町8丁目1-17
NPO法人「たすけあい いずみ」〒001-0013 札幌市北区北13条西3丁目13-802

ボラナビの主な配布先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

札幌市内と近郊の大学・専門学校

大谷短期大学
小樽商科大学
札幌医科大学
札幌学院大学〈江別BBS〉
札幌国際大学
札幌大学
東海大学
藤女子大学
北海道文教短期大学
北星学園大学
北海学園大学
北海道浅井学園大学
北海道医療大学
北海道大学
武蔵女子短期大学
酪農学園大学
札幌福祉専門学校
北海道芸術デザイン専門学校
北海道医薬専門学校

スーパー

北雄ラッキー〈市内全店〉
スーパーJOY〈市内全店〉
札幌東急ストア〈市内全店〉
ディナーベル〈市内全店〉
ホクレンショップ・ホクレンディス
カウントショップ〈市内全店〉
コープさっぽろ〈市内全店〉
SEIYU〈市内全店〉
ポスフル〈市内全店〉
マルズ系スーパー〈市内全店〉
マックスバリュール〈市内全店〉
札幌フードセンター
〈篠路、北、新道、元町、カスタム(東
苗穂)、菊水、森林公園、月寒中央、
豊平、琴似、澄川の各店〉

書店

文教堂〈市内全店〉
紀伊国屋書店
〈ロフト店を除く市内全店と小樽店〉
くすみ書房
ダイヤ書房〈新道店、発寒店〉
ビヴォックセンター〈南2西4ビヴォ6階〉

レンタルビデオ店

TSUTAYA〈光星店、宮の森店〉

CD店

VIRGIN MEGA STORE
〈南1西3 ラ・ガレリア地下1F〉

映画館

札幌劇場
シアターキノ
松竹
SY遊楽
東宝公楽
東映劇場

飲食店

可否茶館〈市内全店〉
サンローゼ
サッポロ珈琲館
(株)はしもと ごまそば鶴喜

銀行

札幌信用金庫
北海道銀行
ろうきん

その他

朝日カルチャーセンター〈北2西1〉
道新文化センター〈大通り西3〉
札幌日産自動車(株)〈各支店〉
日産サテリオ札幌(株)〈各支店〉
さっぽろ村コミュニティ工房
〈北17東15〉
JR琴似駅
JR新札幌駅
北海道環境サポートセンター
〈北7西5〉
北海道電力(株)〈市内全営業窓口〉

市内公的施設

70カ所
(区役所、図書館、地区センター、
市民活動プラザなどに配布をお願いしています。)

★ボラナビの配布先での様子を教えてください。

ボラナビ倶楽部では、より多くの方々にご愛読いただきたく、誌面づくりはもとより、配布状況などの情報収集に努めています。ボラナビがすぐなくなる!ここに置いてくれるといいな!などなど、ご要望がございましたら、お手数でもご一報下さい。

定期購読のご案内

各号1部(6カ月間)……………1,500円

複数部数を希望される場合は、ボラナビ倶楽部まで
お問い合わせください。(※札幌市外は6部まで)

●お申し込み方法

お名前、ご住所、FAX番号(または電話番号かEメールアドレス)
をボラナビ倶楽部にお知らせください。

※この金額は印刷、郵送費には足りていません。定期購読のお申し込みをされる場合(特に企業でお申し込みの場合)は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については裏面をご覧ください。

★総合学習に活用してください。

公・私立に関わらず小・中・高校に「月刊ボラナビ」を20部まで、半年間、無料でお届けします!配送費用の関係上、先着30校までです。お早めにお申込み下さい。

情報提供のお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだとうれしい!)Eメールの際は添付ファイルでの送信はご遠慮ください。掲載料は無料です。10月号に掲載を希望される場合は、**8月25日必着でお送りください。**お便りなどもお待ちしております。

表紙イラストの募集について

「ボラナビ」の表紙は、読者の皆様から寄せられる「人の心を明るく、暖かく、元気にするイラスト」を紹介しています。ボラナビの表紙とホームページを自分の作品で飾ってみたい!という方は、イラストをハガキまたはA4判以内の紙に描き、ふるって送り下さい。絵の題材、手法は自由。線画でもかまいません。絵に込めたメッセージも添えて送り下さい。尚、作品の権利(著作権)は作者に属しますが、取り扱いにはボラナビ倶楽部に一任させていただきます。また、応募が多数に上った場合は、ご紹介できない場合もありますので、ご容赦下さい。

●お問合せ・お送り先は

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2 札通ビル3F
TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043
Eメール volunavi@npohokkaido.jp



編集後記

とうとう来てしまいました。学生生活最後の夏。海や山や海外に遊びまくりたいというより早く就職先が決まって欲しい毎日です。来年はどんな夏を迎えるのかなあ。学生スタッフ すっちゃん(杉田隆介)

今月協賛して下さった方々 (カキク順)

株式会社学生援護会北海道様	ほくでんぼるねっと様
株式会社コスモメディア(女性情報誌poroco)様	(北海道電力内ボランティアサークル)
札幌信用金庫様	北雄ラッキー株式会社様
札幌通運労働組合様	株式会社ホクレン商事様
札幌南口ロータリークラブ様	株式会社北海道アルバイト情報社様
佐藤水産株式会社様	北海道紙商事株式会社様
城宝和茂様	北海道新聞社様
進藤芳彦様	北海道ビジネスオートメーション株式会社様
生活クラブ生活協同組合様	北海道旅客鉄道株式会社様
高垣正計様	本田技研工業株式会社北海道営業部様
株式会社TAQANO様	真屋幹雄様
株式会社土屋ホーム様	株式会社リクルート北海道じゃらん様
禎心会病院様	ろうきん様
寺岡ファシリティーズ株式会社様	渡邊克彦様
中道リース株式会社様	アイティコミュニケーションズ様
株式会社ニトリ様	エックス様
株式会社はしもと ごまそば鶴喜様	株式会社NTTドコモ北海道様
幡本印刷株式会社様	

協賛金について

一口 500円より協賛金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の皆様からの協賛金でまかなっています。10,000円以上の協賛金をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。継続的な協賛にぜひ、ご協力ください。(政治団体・宗教団体などはお断りさせていただく場合があります。ご了承ください。)

情報・広告掲載料金 (各1号につき)

広告掲載料金は、ボラナビ倶楽部への協賛の意味合いが強く、若干高めに設定させていただいています。ご負担をおかけしますがご協力をお願いします。

種類	大きさ(天地×左右)	価格
企業広告A	45mm×180mm	60,000円
企業広告B	45mm× 87mm	30,000円
求人広告 (NPO・NGO団体で募集する有給スタッフの求人広告)	54mm×180mm	10,000円
ボランティア募集情報	大きさにかかわらず	無料

※企業広告をご自身で制作された場合の価格です。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。
※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。

広告掲載料金・協賛金の振込先

■郵便局/02700-1-5671

■北洋銀行札幌駅北口支店/(普)0118625

■北海道銀行札幌駅北口支店/(普)0816050

■北海道労働金庫道庁支店/(普)3153060

※以上、加入者名はいずれも「ボラナビ倶楽部」。振込の際は、ご連絡先をボラナビにお伝えください。

■コンビニエンスストア

ねっとほ金のサイトから申し込みいただくと、専用のコンビニ振込用紙をお送りします。

ご利用ください。 <http://www.npohokkaido.jp/volunavi>

■ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi>
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

■発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0005
札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル3F
TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

■発行日/2002年7月25日
■発行部数/26,000部
■代表/森田麻美子
■印刷/幡本印刷



この印刷物は環境にやさしい大豆インキを使用しております。